

外務省特別交流事業 JENESYS2.0 韓国からの招へい事業
日韓誠信架け橋交流50～互恵・共生への旅
日本側参加学生募集要項

日韓関係は歴史問題を背景に国同士の関係は停滞局面にあります。歴史を遡れば、かつての朝鮮通信使に見るように、善隣関係を保つ時期が長く続きました。

早稲田大学と高麗大学校は「共同プロジェクトに関する了解覚書」(2006年)に基づいて「誠信学生交流」を2009年から行い、成果を積み上げてきました。日本被爆・敗戦と朝鮮解放70年、日韓国交正常化50周年の今年は、8月に「日韓誠信学生通信使」ヒロシマツアーを実施しました。

歴史的節目の年の最後を締めくくる今回の「日韓誠信架け橋交流 50～互恵・共生への旅」(日本外務省特別交流事業)は、日韓の学生たちが歴史の学習とともに交流と体験を通じて「誠信」の交隣精神を学び、互恵と多文化共生の「架け橋」を築く「新たな50年」への一歩とします。

◇交流テーマは次の3つです。各テーマに沿って意見交流もします。

- ① 朝鮮通信使の足跡を現地・対馬でたどり、友好の歴史を体感する。江戸時代に対馬藩の儒学者だった雨森芳洲が「互いに欺かず、争わず、真実を以て交わる」と説いた「誠信(誠と信義)」の外交精神を学ぶ。晴れた日にはわずか50キロの韓国・釜山を望める対馬が、日本と韓半島の友好に果たしてきた役割を知ること、日韓の平和な未来を構築することの重要性を考える。
- ② 東日本大震災からの復興への取り組み、とくに被災地で実現した「日韓協力」を現地で学ぶ。日本による植民地統治下、朝鮮独立運動を支援し、2004年に韓国政府から「大韓民国建国勲章」を授与された布施辰治弁護士のご郷・石巻を訪ね、その歩みを知る。
- ③ アニメ、グルメなど「クール・ジャパン」を体験し、日本の経済再生への布石や日本の科学・産業技術の蓄積を見るとともに、それらを通して日韓の互恵・共生の未来像を考える。

1.プログラム名: 日韓誠信架け橋交流50～互恵・共生への旅

2.プログラム形態: フィールドワーク・レクチャー・ディスカッション・プレゼンテーション

3.実施日時: 高麗大生: 2015年12月22日(火)～12月30日(水) 9日間
早大生Ⅰ: 2015年12月23日(水)～12月29日(火) 7日間
早大生Ⅱ: 2015年12月25日(金)～12月29日(火) 5日間
早大生Ⅲ: 2015年12月27日(月)～12月29日(火) 3日間

4.開催国/場所: 日本(対馬/仙台/気仙沼/陸前高田/一関/東京)

5.主催: 公益財団法人日韓文化交流基金

6.実施団体: 早稲田大学留学センター

7.協力: 高麗大学校日語日文学科、早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター

8.参加大学: 高麗大学校(韓国)15名/早稲田大学(日本)15名

9.プログラムスケジュール(予定):

DAY 1 12/22(火)【韓国】仁川空港 0900→福岡空港 1030(OZ132便) 昼食 福岡空港 1450→対馬空港

1525(NH4937 便) 夕食 対馬泊(対馬ホテル)

DAY 2 12/23(水)【韓国】市内観光 昼食 【日本】羽田空港 1230→福岡空港 1415(NH253 便) 昼食 福岡空港 1450→対馬空港 1525(NH4937 便)【以後日韓】オリエンテーション 夕食兼歓迎交流会 対馬泊(対馬ホテル)

DAY 3 12/24(木) 朝鮮通信使ルート見学 昼食 雨森芳洲の墓・対馬歴史民俗資料館見学 夕食 意見交換会 対馬泊(対馬ホテル)

DAY 4 12/25(金) 対馬空港 855→福岡空港 925(NH4932 便) 福岡空港 1005→仙台空港 1150(NH1275 便)【日本】東京 1200→仙台 1404(新幹線やまびこ 137)【日韓】対馬チームと合流 昼食 駐仙台韓国総領事・民団訪問 仙台→石巻(貸切バス) 布施辰治記念碑訪問 石ノ森萬画館見学 石巻→気仙沼(貸切バス) 夕食兼交流会 気仙沼泊(ラ・ジェント・イン気仙沼)

DAY 5 12/26(土) 気仙沼→陸前高田(貸切バス) 被災地訪問、復興への取組みを学ぶ(特別講義 by 石木幹人) 昼食 陸前高田→一関(貸切バス) 世界遺産・中尊寺見学 一関 1637→東京 1852(新幹線はやて 118) 夕食 東京泊(デイナイスホテル東京)

DAY 6 12/27(日)【日韓】サブカルチャー聖地訪問@中野・原宿 昼食 サブカルチャー聖地訪問@秋葉原・お台場 夕食 東京泊(デイナイスホテル東京)

DAY 7 12/28(月) 東京スカイツリー見学 墨田区町工場見学 昼食 夏目漱石史跡(漱石山房)訪問 早稲田大学キャンパスツアー・意見交流会 夕食 東京泊(デイナイスホテル東京)

DAY 8 12/29(火) 温泉体験@大江戸温泉物語 昼食 大久保コリアンタウン視察 李秀賢追悼碑@新大久保駅 夕食兼交流会 東京泊(デイナイスホテル東京)

DAY 9 12/30(水)【韓国】自由時間 昼食 成田空港 1330→仁川空港 1610(OZ103 便)

10.対象者:2015 年 9 月 20 日現在、早稲田大学に在籍する学部・大学院正規生で下記の要件を満たす者
(1)韓国に深い関心を持ち、韓国あるいは韓国語を学習している者

(2)日本語または韓国語によりディスカッションができる者

注1 応募者多数の場合は、書類選考を実施の上、面接を課す場合があります。

注2 本プログラム終了後に個人レポートの提出課題があります。

注3 単位は付与しません。

11.募集人数:日本側公募 カテゴリ I (12/23~12/29 対馬・東北・東京をフル参加可能な者)で 2 名
日本側公募 カテゴリ II (12/25~12/29 対馬を除く東北・東京をフル参加可能な者)で 10 名
WAVOS 推薦枠 カテゴリ I (12/23~12/29)で 3 名

12.参加費:自宅=都内集合場所間の交通費は自己負担となりますが、以下の経費については主催者(日韓文化交流基金)が負担します。

①旅費(飛行機代、新幹線代、貸切バス代等)

②プログラム中の対馬・気仙沼での滞在費(ツインルーム宿泊費、食事代)

③対馬・東北での入場料・拝観料

13.応募方法::2015 年 11 月 16 日(月)午前 0 時までに Waseda-net ポータルを通じてお申し込みください。
事前に用意すべきデータに以下のものがあります。

日本語 400 字程度の自己アピール点(応募動機、韓国に関する知識・経験値、貢献できる点等)

①Waseda-net ポータルの top page へアクセス

②画面左のメニュー一覧から「システムサービス」を選択

③「申請フォーム入力」を選択

④「留学センター 日韓誠信架け橋交流50」を選択し、必要事項を入力後、[登録]ボタンを押す。

※応募時の個人情報は本プログラムの実施を目的としてのみ利用します。

14.お問合せ:留学センター(担当:山口) seishin50@list.waseda.jp

以 上